

## 秩父地域の県道視察

### ― 共産党・県議団と1市4町議 ―

五月十二日、県道浦山線落石衝突転落事故を受け、共産党県議団（柳下・村岡・金子県議）は秩父地域の県道調査を行いました。

この調査には共産党秩父市議3名と小鹿野・横瀬・長瀬・皆野町の町議も同行しました。

この県道浦山線の事故は、4人の若者が夜の心霊スポットにむかう途中、乗っていた車が落石に衝突、反対側のえん石を飛び越えさらに高いフェンスを打ち破り墜落し、運転手が死亡した事故です。

秩父県土事務所は「事故は警察が調査していますが、石に当たったのは確実。原因は特定されていないが、こうした危険箇所（落石など）がどのくらいあるか調査した。65ヶ所あり、すぐに対策が必要な所からやっています」と話しました。



当日は、他に横瀬、小鹿野町の各危険箇所も視察をし、最後に秩父県土事務所において、各町の県道について要望を伝えました。

常山町議が県に行なった要望は次のとおりです。

① 「皆野橋」の歩道橋の設置に  
ついで。

② 県道・皆野両神荒川線 大淵地区「国神保育園」前の道路改善について。

③ 県道。長瀬玉淀自然公園線、三沢地区内の道路拡幅について。

要望について、県土事務所からは①（県事務所）皆野橋歩道橋設置の計画はありません。

（県議）どういった解決方法があるか、検討するできないのか、ぜひ検討して欲しい

②（県事務所）ガ二沢橋から国

神保育所の間は協力を頂ける方から、用地買収をしています。むずかしい用地なので、穴があら埋めるしかない。

（県議）穴埋めではなく、何とか他の方法はないのか。

（県事務所）今のところありません。

（県議）早く察知し、対処して欲しい。

③（県事務所）広町から三沢小学校までの間（2km）は、今年測量をやる予定。町と住民と相談してやっていきたい。

秩父は山にかこまれた地域で、危険箇所が多くあります。

住民の安全のために、県は要望をしっかりと受け対処して欲しいと思います。（常山 知子）



（共産党 県議と  
秩父郡市議員）

## 『共謀罪』に想うこと

過去何回も廃案になった共謀罪が、オリンピックの為のテロ防止と衣を替えて国会で審議されています。

戦前の監視社会がまた、という不安が感じられます。自由にものが言えない、委縮した社会になるのではと考えてしまいます。

先日、都内に映画を見に行った帰りに、交差点で愛国女子といった意味のノボリを立てた女性たちが村上春樹に対して抗議の宣伝をしているのを見ました。

友達とこのことに関して感想を話しながら横断歩道を渡った時、向こうから近づくと人波に、少し声をひそめてしまう自分がいました。この批判の言葉を聞かれ、近づいてくる人の中の誰かが「密告」するのではと一瞬思ってしまったのです。自分にあきれてしまいました。共謀罪が成立してしまえば、現実のものになってしまうかもしれません。（武田）